

決算特別委員会 Q & A

町職員の採用及び定年について

- Q** 新規採用職員の志願者数はどれくらいいるのか。
- A** 令和4年度は39名。令和5年度は27名の受験者がいました。また、今年度から39歳以下の社会人経験者も募集する予定です。
- Q** 職員の定年年齢は。
- A** 令和5年度からは、60歳で役職定年となり、定年年齢も1年ずつ段階的に延長されています。定年後の再任用は65歳までです。

- Q** ストレスチェック検査とは。
- A** 全職員が、100項目ほどのストレスに関する質問に回答します。回答結果を、委託している医療機関が分析し、高ストレスの方には医療機関への受診につながっています。



公用車の購入について

- Q** リースではなく、購入に切り替えた理由は。
- A** 購入して長く乗り続けた方が、安価なためです。
- Q** 車種を選択基準は。
- A** 公用車に求めるスペックを提示し、条件を満たす車種で入札を行い決定しています。

- Q** 非常用電源システムが設置されている施設は。
- A** 役場、中学校、保健センター、B&G海洋センター、ふれあいセンター、南児童館、ひばりの里の7か所です。

- Q** 認定こども園に入園している人数は。
- A** 町内の利用者は幼・保を合わせて133名が入園しています。

- Q** デジタル化が進む中での、広報紙の在り方について。
- A** スマートフォンの普及により、インターネットで閲覧している方が増えているのは事実ですが、茨城県内で広報紙を発行していない市町村はありません。今年度から、広報紙を20ページに統一し、当面は広報紙とインターネットで情報発信をしていく予定です。

ふるさと納税について

- Q** 返礼品に茨城県産米があるが、五霞町産米としての考えはあるのか。
- A** 9月から1,000セット限定で、五霞町産米の受付をしています。ただ、寄附件数が多く対応できなくなった際には、茨城県産米を発送する予定です。
- Q** 寄附件数が伸びているが、どこからの寄附が多いのか。
- A** 北海道から沖縄まで広く寄附をいただいています。関東圏以外では、大阪、愛知などからの寄附が多くなってきています。

- Q** パソコン教室やスマートフォン教室の受講者数は。
- A** 令和5年度は、269の方が受講しています。

